

令和6年度

学 生 募 集 要 項

国 際 社 会 学 部

【総合型選抜】

(インターネットによる出願受付)



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

お問い合わせ

長崎県立大学 学生支援課 学生グループ

シーボルト校

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

Tel 095-813-5065 / Fax 095-813-5222

【 目 次 】

インターネット出願	1
1. 理念と教育目的、学生受け入れ方針	2
2. 出願資格	4
3. 募集人員・出願要件等	4
4. 選抜方法等	5
5. 出願手続	8
6. 第2次選考の結果（合格発表）	10
7. 入学手続	11
8. 受験上の配慮	11
9. 初年度納付金等	11
10. 個別入学資格審査	13
11. 入試情報の開示	13
12. 評価・合否判定基準	14
13. 個人情報の利用	15

インターネット出願

長崎県立大学ではすべての入試においてインターネット出願を導入しています。
調査書等、出願期間中に郵送が必要な書類がありますのでご注意ください。

■ 出願の流れ

1) 事前準備

パソコンまたはスマートフォンで大学ホームページ（本学 HP）の「インターネット出願はこちら」にアクセスし、インターネット出願システム「Post@net」のログインページから新規登録を行ってください。登録後、Post@net にログインし、長崎県立大学を選択し、『はじめに』から「インターネット出願ガイド」をダウンロードしてください。

2) 出願に必要な書類などを準備

「インターネット出願ガイド」を参照して、出願に必要な書類などを準備してください。なお、出願登録の際に、顔写真データ（JPG、3 MB 未満）が必要になりますので、予めご準備ください（上半身／無帽／正面向き／背景無し／カラーで、出願前3か月以内に撮影したもの）。

3) 出願登録を行う

Post@net で本学を選択し、『出願』から画面の指示に従って登録内容を入力してください。

登録内容

- ①出願情報（入試区分・志望学部学科等）、②志願者情報、
- ③検定料支払方法

※②の志願者情報入力後、【出願確認票（未入金）】をダウンロードしてください。

【出願確認票（未入金）】は学校の先生、保護者の方の確認用としてもご利用ください。

《支払方法》

- ◎クレジットカード ◎コンビニエンスストア ◎銀行ATM（ペイジー）
- ◎ネットバンキング（ペイジー）

4) 検定料を支払う

選択した支払方法に従って、**支払期限までに**検定料（17,000 円）を支払ってください。

※別途、振込手数料（600 円）が必要です。

5) 出願書類の印刷・郵送

検定料の支払い後、Post@net の『出願内容一覧』に入り、本学の『出願内容を確認』から、各種様式をダウンロードし、A4 サイズの用紙に印刷してください。

本要項に記載されている出願手続きに従って、必要書類及び封筒等を準備し、「出願書類提出期限」に間に合うように郵送してください。

6) 出願完了

1. 理念と教育目的、学生受け入れ方針

◆長崎県立大学の理念と教育目的

長崎県立大学は、「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」、「長崎に根ざした新たな知の創造」、「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」を基本理念として掲げています。

このため、人間を尊重し世界の平和を希求する精神を基本に、深い洞察力と実践力を備えた感性豊かな人材を育成します。また、理論と実践を融合した高度な教育研究を推進するとともに、長崎の地理的・歴史的・文化的特性を踏まえた新たな知の創造を目指します。

さらに、社会における諸問題に大きな関心を持ち、地域社会および国際社会に貢献できる人材を育成します。

◆学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

長崎県立大学は、大学の教育理念・目的を達成するために、本学の学位授与の方針やカリキュラム編成の方針を理解し、主体的かつ積極的に学ぶことができる以下のような人を求めています。

- 高等学校の教育課程で学習する内容に関する幅広い知識を有する人
- 高等学校の教育課程で獲得する知識やスキルを活用できる人
- 多様性を理解し、他者と協働する力を有する人
- 人や自然を尊重できる人
- 何事にも好奇心を持ち、積極的に挑戦したいと考えている人
- 目的をもって、忍耐強く努力したいと思っている人
- 長崎の歴史・文化や地域的特性に関心をもっている人
- 地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

また、長崎県立大学では、高大接続の観点を踏まえつつ、学部・学科の特性に応じて各種の選抜方法を実施します。

◆国際社会学部

【教育目的】

国際社会及びメディアに関する知識と実践力を身に付け、グローバルな視野での課題解決能力及び情報発信能力を有する人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

- 現代社会が直面する諸課題をグローバルな視野でとらえ、地域社会や国際社会で活躍できる人材
- 高いコミュニケーション能力と情報収集・分析及び批判的・論理的思考能力を備え、自治体や企業の国際部門・メディア産業等で活躍できる人材
- 東アジア地域に関する知見を深め、グローバルな交流の促進や地域社会の発展に寄与できる人材
- グローバル社会やメディア社会に関する知識を有し、教員として活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目的を達成するために、高等学校の教育課程相当の教科・科目を広く修得し、自らが学ぼうとする分野の基礎となる知識を身に付けていることに加え、以下のような人を求めています。

- グローバル社会やメディア社会など現代の様々な特性や仕組みについて幅広い関心を持つ人
- グローバル化する地域社会における様々な問題を解決しようとする意欲を持つ人
- 現代社会におけるメディアの役割に関心を持ち、社会の様々な出来事に対して自らの考えを論理的に展開できる人
- 東アジアに関心を持ち、東アジア諸国を中心としたグローバルな交流の推進に貢献したい人
- 英語や中国語などの外国語による高いコミュニケーション能力を習得する意欲を持つ人

国際社会学科	<p>【入学者選抜の基本方針】</p> <p>一般選抜(前期日程、後期日程)のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、以下に示す評価方法を多角的に活用することで多様な人材を受け入れることを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none">●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（5教科7科目又は8科目、若しくは6教科7科目又は8科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。●総合型選抜 第1次選考では、出願書類に基づき、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価します。 第2次選考では、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接では出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価します。●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。●私費外国人留学生特別選抜 日本留学試験を課すとともに、小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価し、面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
--------	--

2. 出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和6年3月31日までに合格見込みの者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

3. 募集人員・出願要件等

(1) 募集人員

5名

(2) 出願要件

① 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者

② 次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者

(ア) 次のi.～viii.の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者

i. ケンブリッジ英語検定 140以上(※1)

ii. 実用英語技能検定2級 1950以上(※2)

iii. GTEC(Basic, Advanced, CBT) 930以上(※3)

iv. IELTS 4.0以上(※4)

v. TEAP 225以上

vi. TEAP CBT 420以上

vii. TOEFL iBT 42以上

viii. TOEIC L&R 550以上

(※1) 対象となる試験は、A2 key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiencyとする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※2) 準1級1980以上、1級2304以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

(※3) GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。

(※4) IELTSは、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

(イ) 次のi.～iii.の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者

i. 中国語検定(中検) 4級以上

ii. HSK(2010年度以降受験) 4級以上(※5)

iii. TECC公開試験スコア 450点以上

(※5) HSK5級・6級については、300点満点の6割(180点)以上を取得

出願時に自己推薦書（活動記録書）（様式2）の添付書類として、上記（ア）又は（イ）の要件に該当することを証明する書類等のコピーを提出してください。（**第1次選考合格者は、第2次選考受験時に原本の提示が必要となります。**）また、出願時に書類等の発行がされていない場合は自己推薦書（活動記録書）にその理由を記載してください。

4. 選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、次の選抜方法により実施します。

(1) 選抜方法

区分	選抜方法
第1次選考	出願時に提出された志望理由書等の書類により、第1次選考を行い、合格者を決定します。
第2次選考	第1次選考の合格者に対し、小論文及び面接を課し、出願時に提出された書類の内容を含めて総合的に判定します。

(2) 第1次選考結果の通知

令和5年10月2日（月）に速達郵便により、受験者全員に対して第1次選考結果通知書を発送します。

(3) 第2次選考期日及び試験時間割等

- ①第2次選考期日：令和5年10月21日（土）
- ②試験時間割：筆記試験 10：00～11：30（90分）
面接 12：30～17：00（予定）

筆記試験	面接
小論文	個別面接 (集団面接を行う場合もある)

(4) 第2次選考の試験場

長崎県立大学シーボルト校
長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1

(5) 第2次選考受験上の注意事項

- ①受験者は試験開始時間20分前までに指定された教室に入室し、着席してください。
- ②面接の際は、12時15分までに指定された面接控室に集合し、待機してください。また、出願要件に該当することを証明する書類等の原本の提示が必要な者は、その書類等を必ず持参してください。
- ③筆記試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ④筆記試験及び面接のいずれか一方でも受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
※面接試験開始時に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。
- ⑤当日は、受験票を必ず持参してください。
- ⑥受験票を忘れた者は、試験場所定の仮受験票発行受付で仮受験票の交付を受けてください。
また、受験票は、入学手続の際に必要なもので、試験後も大切に保管してください。
- ⑦受験票は、筆記試験時に試験監督者に明示できるよう机の上に置いてください。

- ⑧試験時間中に使用を許可するものは、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）に限ります。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ⑨試験室内での発言は、必ず挙手をして、監督者の許可を得て行ってください。
- ⑩試験時間内の退室は認めません。なお、発病等やむを得ない場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- ⑪携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、かばん等に入れてください。
- ⑫試験室内で英文字、地図等がプリントされている衣服等、試験実施に影響を与えるものを着用している場合は、必要に応じ脱衣等の指示に従っていただきます。
- ⑬試験中における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑭試験場では、昼食の販売を行いませんので、各自持参してください。
- ⑮試験場には、受験者用駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。
- ⑯試験前日の午後に限り試験場の下見はできますが、建物内への立ち入りはできません。
- ⑰その他必要な事項が生じた場合には、志願者情報に登録されたメールアドレスへの通知又は大学のホームページに掲載します。

（6）不正行為

- ①次のことをすると不正行為となります。
- ・出願確認票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（インターネット出願の際、本人以外の写真を使用することや、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ・カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ・「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。）
 - ・「解答やめ。鉛筆を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。
- ・試験時間中に使用を許可するもの以外や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に着けていたり手に持っていること。
 - ・試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

- ・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - ・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ・試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - ・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- ③不正行為をした者及び監督者の指示に従わない者は、直ちに退場させます。その場合は、以後の受験はできなくなるとともに、受験した試験の成績は無効とします。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出することがあります。

5. 出願手続

(1) 出願登録期間・検定料支払期限・出願書類提出期限

出願登録期間	検定料 支払期限	出願書類 提出期限
令和5年9月13日(水)～ 9月21日(木)17:00まで	令和5年9月21日(木) 17:00まで	令和5年9月21日(木) 必着

(2) 出願方法

長崎県立大学ホームページにアクセスし、「インターネット出願はこちら」から出願してください。

<https://sun.ac.jp/>

※Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンから、アカウントを作成してください。

※Post@netの大学のページに掲載の『はじめに』をよく確認してください。

※《アカウント作成 ⇒ 出願登録 ⇒ 検定料の支払い ⇒ 出願書類の提出》で出願手続が完了します。

出願書類等は、検定料の支払後にダウンロードが可能になる【封筒貼付用宛名シート】を貼り付けた角2封筒に入れ、必ず「簡易書留・速達」で郵送してください。

持参する場合の受付時間は、平日の9時から17時までとします。

※高等学校等が一括して提出する場合であっても、必ず志願者ごとに【封筒貼付用宛名シート】を貼り付けた角2封筒に入れ、上記出願書類提出期限内に提出してください。

(3) 出願先

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1
長崎県立大学シーボルト校 学生支援課学生グループ
TEL: 095-813-5065

(4) 出願書類等

出願書類は、「インターネット出願システムから印刷するもの」と、「志願者が各自で準備するもの」があります。

○ インターネット出願システムから印刷するもの

※検定料の支払い後に、「インターネット出願 入金完了」メールが届いたら、Post@netにログインし、「出願内容一覧」から長崎県立大学の『出願内容を確認』にアクセスして、【出願確認票(入金済)】、【封筒貼付用宛名シート】をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズの内紙に印刷してください。

出願書類等	摘要
令和6年度 長崎県立大学 出願確認票 【入金済】	①出願内容、志願者情報に間違いがないか確認してください。 ②必ず【入金済】と記載された出願確認票を利用してください。 ※【未入金】と記載された出願確認票は志願者本人、保護者、高校教員等の確認用に利用し、大学に郵送しないでください。

出願書類等	摘 要
封筒貼付用宛名シート	<p>①出願内容、志願者情報に間違いがないか確認してください。</p> <p>②カラーまたは2色刷りで印刷してください。</p> <p>③出願書類は宛名シートを貼り付けた市販の角2封筒(240mm×332mm)に入れ、封をしてください。封筒の色は問いません。</p> <p>※封筒貼付用宛名シートが出力できない場合は、直接封筒に以下の内容を記入し簡易書留・速達で郵送してください。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願登録番号 ・ 志願者情報(郵便番号、住所、氏名、フリガナ) ・ 『入試出願書類在中』(朱書き) ・ 出願先住所 </div>

○ 志願者が各自で準備するもの

出願書類等	摘 要
志望理由書 (様式1) 自己推薦書 (活動記録書) (様式2)	<p>本学HPより所定の様式をダウンロードし、志願者本人が記入してください。</p> <p>※両面で印刷すること。</p> <p>※自己推薦書(活動記録書)に資料を添付する場合は、極力A4サイズでモノクロ印刷すること。</p>
調査書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校又は中等教育学校卒業(見込)者 ・ 高等専門学校第3学年修了(見込)者 <p>調査書 文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国における12年の課程修了(見込)者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの <p>成績証明書</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定合格(見込)者 <p>合格成績証明書又は合格見込成績証明書 ※高等学校等に在学したことがある者は、在学期間の成績証明書を併せて提出してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際バカロレア資格取得者 ・ アビトゥア資格取得者 ・ バカロレア資格(フランス共和国)取得者 ・ 専修学校の高等課程卒業(修了)者又は卒業(修了)見込者 <p>成績証明書</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程修了(見込)者 <p>調査書 文部科学省所定の様式により施設長が作成し、厳封したものを提出してください。</p>

(注1) 高等学校生徒指導要録の保存期間(入学、卒業等の学籍に関する記録(各教科・科目等の修得単位数の記録を含む。))については卒業後20年、指導に関する記録については卒業後5年。)が経過したもの、及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、シーボルト校学生支援課学生グループまで申し出てください。

(注2) 改姓により出願書類と調査書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を添付してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 出願書類がすべてそろっていない場合は受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ② 出願書類の記入に当たっては、楷書で正しく明確に記入してください。また、黒色のボールペンで記入してください。
- ③ 出願書類郵送後は、記入事項の変更を認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、シーボルト校学生支援課学生グループまで連絡してください。
- ④ 入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 一度受理した出願書類は返却しません。
- ⑥ 既納の検定料は、次に該当する場合のみ返還します。
 - ・ 出願書類を提出しなかった場合
 - ・ 出願が受理されなかった場合
 - ・ 二重に振り込んだ場合

※上記理由による当該検定料相当額の返還の申し出は、出願期間の最終日から40日以内とします。

(6) 受験票の準備

第1次選考に合格した受験者には、「デジタル受験票ダウンロード指示メール」が届きます。メールが届いた後、Post@net にログインし、「出願内容一覧」から長崎県立大学の『出願内容を確認』にアクセスして「デジタル受験票」をダウンロードし、印刷して、大切に保管してください。受験票は第2次選考の受験時に必要ですので、必ず持参してください。

※選抜期日の7日前になってもメールが届かない場合は、シーボルト校学生支援課学生グループまでご連絡ください。

6. 第2次選考の結果(合格発表)

(1) 合格発表日 令和5年11月1日(水) 10時

① 合格発表日に合格者に対して合格通知書を速達で発送します。

② 本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

ホームページアドレス <https://sun.ac.jp/>

(2) 留意事項

① 電話等による問い合わせには一切応じません。また、ホームページ上の合格発表は補助的なものですので、必ず合格通知書で確認してください。

② 選抜の結果、合格しなかった者は、本学及び他の国公立大学が実施する他の選抜入試に出願することができます。この場合は、当該大学の学生募集要項によりあらためて出願してください。

③ 本学では合格通知を無料で行っており、受験者に送料等を請求することはありません。

7. 入学手続

(1) 入学手続期間

令和5年11月2日(木)～11月10日(金) 必着

(2) 入学手続先

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1
長崎県立大学シーボルト校 学生支援課学生グループ

(3) 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

提出書類は、郵送又は大学窓口へ直接持参してください。

- ・郵送の場合は必ず「簡易書留・速達」とし、入学手続期間内必着とします。
- ・大学窓口での受付時間は、平日の9時から17時までとします。
- ・一度受理した入学手続書類は返還しません。

(4) 注意事項

- ①本学の総合型選抜に合格し、入学手続を行った者は、入学辞退の許可を得た場合を除き本学及び他の国公立大学の一般選抜(前期・後期日程試験。ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)を受験しても合格者にはなりません。
- ②本選抜による合格者が、上記入学手続期日までに入学手続を行わないときは、本学に入学する権利を消失するので十分注意してください。この場合、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
- ③本選抜による合格者で、特別の事情により入学を辞退する場合は、「入学辞退届」を上記入学手続期日までに提出してください。なお、詳細については、合格通知書とともに送付します。
- ④入学手続完了者に対しては、入学前教育を実施します。

8. 受験上の配慮

障がい等のある入学志願者で、受験上又は修学上特別な配慮を希望する者は、令和5年8月18日(金)までに、シーボルト校学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

9. 初年度納付金等《保護者の方にも事前に確認してもらってください》

(1) 入学料

入学手続の際には、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

- ①県内生 176,500円
- ②県外生 353,000円

(注1)「県内生」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の血族が、令和5年4月1日から引き続き長崎県内に住所を有する者をいいます。「県外生」とは、「県内生」以外の者をいいます。

(注2) 入学料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(注3) 入学料は、入学手続期間内に納付してください。

(注4) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

(2) 授業料

前 期	後 期	年 額
267,900円	267,900円	535,800円

(注1) 授業料の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(注2) 授業料は入学後に納付していただきます。詳細については、入学手続書類とともに送付します。

(注3) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

(3) その他納付金

後援会費	同窓会費	学生自治会費	学生保険料
50,000円	10,000円	29,500円	4,660円～

(注) その他納付金の金額は現行の規定によるもので、変更になることがあります。

(4) 初年度納付金以外の経費 (参考：令和5年7月時点)

入学料、授業料及びその他納付金以外に、1年次又は2年次以降に次の経費が必要となります。(納付時期等の詳細については入学前に説明します。)

① 進級、卒業要件に係る資格試験等受験料

- ・TOEIC 公開 6,710円～/回
- ・TOEIC IP 3,130円/回
- ・中国語検定(中検) 3級 5,800円/回
- ・中国語検定(中検) 2級 7,800円/回

※要件に達するまでの費用がかかります。

② 必修となる研修、課外講座等の費用 (参考：渡航した場合)

- ・海外語学研修(2年次)【英語】約400,000円～(場所、期間により異なります)
【中国語】約200,000円～約400,000円(場所、期間により異なります)

③ 実験、実習等の費用

④ 入学者全員に一定の基準にあったノート型パソコンを準備していただく予定です。

(詳細は入学前に説明します。)

(5) その他

① 高等教育の修学支援新制度

(給付奨学金及び授業料等の減免(本学は対象校として認定されています))

本制度は住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学部生(留学生を除く)に対して、日本学生支援機構の給付奨学金の支給及び大学の入学料と授業料を減免することにより支援する制度です。採用された給付奨学金の支援区分(第Ⅰ～Ⅲ区分)に従い、入学料及び授業料について全額、2/3の額、1/3の額が免除されます。

② 貸与奨学金

独立行政法人日本学生支援機構が貸与する奨学金には、第一種奨学金(無利子貸与)と第二種奨学金(有利子貸与)があり、その貸与月額は、次表のとおりです。第二種奨学金は貸与終了時に決定した利息がつきます(上限率3%)。

この他にも、地方公共団体等の奨学金制度があります。

種 類	貸 与 月 額 (令和5年度実績)	
	自宅通学者	自宅外通学者
第一種奨学金 <small>※申込時における家計支持者の収入・所得金額によって、選択できる月額に制限があります。</small>	20,000円、30,000円、 45,000円 (3種類から選択)	20,000円、30,000円 40,000円、51,000円 (4種類から選択)
第二種奨学金	20,000円～120,000円(1万円単位)の金額内で 選択可能	

※ 給付奨学金と併せて第一種奨学金を利用する場合、給付奨学金の支給を受けている期間中に受けることができる第一種奨学金の月額に制限があります。

③下宿・アパートについては、本学大学生生活協同組合で相談に応じます。

TEL 095-887-5552

10. 個別入学資格審査

「2. 出願資格(8)」にかかる本学の入学資格審査の対象者等は以下のとおりです。

なお、入学資格審査の申請手続等の詳細については、シーボルト校学生支援課学生グループへお尋ねください。

(1) 入学資格審査の対象者

令和6年3月31日までに18歳に達する者で次のいずれかに該当する者

- ①高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は令和6年3月31日までに卒業見込みの者
- ②中学校卒業で、各種の学校等における学習歴及び社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者

(2) 申請期間

令和5年8月18日(金)まで(必着)

11. 入試情報の開示

(1) 個人成績の開示

令和6年度総合型選抜受験者の個人成績を受験者本人に限り開示します。

①申請期間 令和6年5月7日(火)から5月31日(金)まで
(平日の9時から17時まで)

②申請場所

国際社会学部	〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1丁目1番1 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課学生グループ
--------	---

③申請方法

学生支援課窓口にて、所定の用紙により申請してください。

※本人を確認する書類等の提示が必要です。

○開示内容 第1次選考の評価、第2次選考の得点及び順位等

(2) 入試状況

本学HP(入試情報/学部入試/過去の入試情報/入試状況)に掲載しています。

1 2. 評価・合否判定基準

区分	試験内容		評価基準	配点	合否判定基準
第1次選考	出願書類	①志望理由書 (様式1)	出願書類に基づき、出願資格・要件を満たしているか、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価する。	評価基準に基づき、出願書類①、②について、それぞれA、B、C、D、Eの5段階評価を行う。出願書類③については、各評価を行ううえでの総合的な判断材料とする。	出願書類①、②についての評価が、それぞれAまたはBの者を合格とする。
		②自己推薦書 (活動記録書) (様式2)			
		③調査書等			
第2次選考	出願書類	上記①～③	第1次選考で示した基準に基づき、面接と総合した評価を行う。	面接評価に含める。	小論文と面接との総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。 同点の場合は、同順位とする。
		小論文	小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみる。 資格・検定試験において、以下のスコアを有する者については「小論文」の点数に10点を加点する。 ただし、加点後の「小論文」の得点は50点を超えないものとする。 【英語】 ・ケンブリッジ英語検定 160 以上 ・実用英語技能検定準1級 2300 以上 ・GTEC (Advanced, CBT) 1180 以上 ・IELTS 5.5 以上 ・TEAP 309 以上 ・TEAP CBT 600 以上 ・TOEFL iBT 72 以上 ・TOEIC L&R 730 以上 【中国語】 ・中国語検定 3級以上 ・HSK (2010年度以降受験) 5級以上 ・TECC 公開試験スコア 550 点以上	50点	
	面接	個別面接 (集団面接を行う場合もある)	出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価する。	50点	

1 3. 個人情報の利用

- (1) 出願書類により取得した個人情報は、入学者選抜業務のために利用します。
また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は学籍登録業務のために利用します。
- (2) 出願書類により取得した高等学校等の成績及び入学試験の成績は、授業料等減免業務、奨学生への推薦業務及び教務関係業務に利用することがあります。
- (3) 出願書類により取得した個人情報及び入学試験により取得した個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用します。